

利用人数 26名 回答数 22名(回収率 85%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	保護者の声
環境・ 体制整備	①	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	18	4	0	0	・とても広く、トイレも2つある。 ・せまいと思う事があった。 ・最近皆がいる所を見ていない(子どもは何も言っていない)
	②	職員の配置や専門性は適切であるか	20	2	0	0	・いろんな資格を持つてる人がいて充分だと思えます。 ・日々の職員さんの配置はわからないので。 ・沢山の職員さんがいらっしゃって色々な資格をおもちです。
適切な 支援の 提供	③	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	22	0	0	0	年2回の懇談会で学校やご家庭の様子、心配事等を詳しくお聞かせ頂いています。これまでより、具体的かつ細かい児童発達支援・放課後等デイサービス計画書を作成し、その評価とそれに基づいたデイサービスでの様子、課題点等をお話することでニーズに合った共通した課題を洗い出し、目標の見直し、設定をしています。懇談会以外でも必要に応じて随時、お話を伺い見直しを行っています。
	④	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2	0	0	・平日の簡単なクッキングが減ったのが少し残念です。 ・毎日楽しそうです。アートやクッキングなど。
保護者への 説明等	⑤	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	0	0	・いつも事細かく丁寧に説明してくれます。
	⑥	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	0	0	0	・連絡帳などで日々のことは伝えてもらっています。 ・親よりも我が子のことを理解してくれています。
	⑦	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	0	0	0	・面談がとても細かくて助かっています。 ・家庭訪問をして頂き助かっています。
	⑧	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携が支援されているか	21	1	0	0	・高校卒業したら会う機会がないので少し寂しいです。
	⑨	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	1	0	0	・どういう苦情がくるのか全く想像できません。
	⑩	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	0	0	0	日々の連絡帳やプリント等で保護者様との意思疎通、情報の伝達に努めています。利用者様には口頭での説明や掲示物、板書などの視覚情報で繰り返し伝える工夫をしています。
	⑪	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	1	0	0	・きちんと発信されています。 ・ホームページのフェイスブックの更新を楽しみなので1ヶ月に一度して欲しいです。
	⑫	個人情報に十分注意しているか	19	2	0	1	・もちろんです。 ・別の子どもの用紙が混ざっている事が数回あったので気をつけていただきたいです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	保護者の声	
非常時の対応	⑬	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	1	0	0	・説明されているし、その都度お手紙もあります。	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを作成しています。職員には研修を通して周知しています。災害時における対策については保護者様にプリントで配布させていただいています。子ども達が勝手に屋外にでないよう玄関の鍵は二重ロックにしています。また不審者の侵入を防ぐためにもインターホンはモニターで確認出来るようにしています。
	⑭	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか	22	0	0	0	・避難訓練の様子も説明してくれます。	年間4回、火災、地震、津波を想定し、視覚・聴覚にも分かり易い避難訓練を実施しています。またプログラムの1つである生活学習の中でも防災教育を行っています。避難訓練は普段は時間に余裕のある土曜日に実施することが多いですが、長期休暇には可能な限り平日に実施し、多くのお子様に参加して頂けるようにしています。
満足度	⑮	子どもは通所を楽しみにしているか	22	0	0	0	・とても楽しみにしてます。	土曜日は遠足やクッキングなどの行事で仲間と共に活動できることを楽しみにされている利用者様が多い様に見えます。反対に平日は時間も短く宿題に追われてプログラムに参加する時間も惜しいという利用者様も少なくありません。桜に行きたいから学校に頑張っているという声もありますが、全ての利用者様が楽しみにしているかは分かりません。来所して頂いたお子様それぞれが「楽しかった!」「また行きたい!」と思える様な場所になるように引き続き努力して参ります。
	⑯	事業所の支援に満足しているか	21	1	0	0	・大、大満足です!!日本で一番いいところです!!	満足していると答え下さった方が多い中、どちらでもないと回答された方がおられます。デイサービス向上の為に忌憚の無いご意見をお聞かせ下さい。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和2年2月1日

事業所名

放課後デイサービス桜の木2号館

チェック項目		現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	指定基準に基づいて指導訓練室等のスペースを確保しています。	・とても広く、トイレも2つある。 ・せまいと思う事があった。 ・最近皆がいる所を見ていない（子どもは何も言っていない）	定員的には十分な広さですが、身体の成長と共に人数だけみて十分な広さとは言い難いと思います。机の配置を変えるなど子ども達一人ひとりがストレスなく活動出来るよう環境作りに努めていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	指定基準を満たした職員数を配置しています。	・沢山の職員さんがいらっしやって色々な資格をおもちです。 ・いろんな資格を持つてる人がいて充分だと思えます。	指定基準の他に支援量や支援内容等に応じた人数を適切に配置していくよう努めていきます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	当事業所は段差のある賃貸であるため、スロープや手すりの設置は難しいので、歩行に不安のあるお子様に対しては玄関の段差では必ず手を繋いだり、身体を支えるなどして躓きや転倒のない様に配慮しています。室内においてはほぼフラットで段差をなくしています。		工事を行うことは難しいですが、各子ども達の状態に合わせた配慮を行っていきます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	全職員がPDCAサイクルに積極的に参画しており、業務改善に日々取り組んでいます。		今後も日々、目標設定と振り返りを行い、業務改善に努めていきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	「保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表」の結果から保護者様の意向を把握し、業務改善につなげています。		今後も定期的に自己評価表を用いたアンケート調査を行い、業務改善につなげていきます。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	自己評価結果は今年度中にホームページにて公開するように致します。		毎年公開してまいります。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	現在、第三者による外部評価は行っていません。		今後の課題として検討致します。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	事業所内、外部での研修機会を積極的に設け、職員の資質向上を図っています。		事業所内での研修については研修内容を充実させるなど質を向上させ、外部研修は今後も積極的に機会を設け、さらなる職員の資質向上に努めてまいります。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	年2回の懇談会、家庭訪問で学校やご家庭の様子、心配事等を詳しくお聞かせ頂いています。個別支援計画とその評価に基づいたデイサービスでの様子、課題点等をお話することでニーズに合った共通した課題を洗い出し、目標の見直し、設定をしています。		これまでより、具体的かつ細かい児童発達支援・放課後等デイサービス計画書を作成し、懇談会以外でも必要に応じて随時、お話を伺い見直しを行っています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントシートは契約時に保護者様に記入していただいています。		現在、標準化されたアセスメントツールを使用していますが、それぞれの障害に応じた内容への見直しを行い、今後も検討していきたいと思えます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	活動プログラムは職員間で話し合い、立案しています。		様々な意見を参考にしながら子ども達にとってより良い支援が出来る様にチームでプログラムの立案にあたっていきます。
	⑫ 活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	SST、生活学習、買い物学習、創作活動（アート）、体操、クッキング、ローマ字学習(PC学習)、手話や読み聞かせ、遠足などといった活動プログラムをひと月に平均的に計画して、活動プログラム、活動内容共に固定しない様に努めています。	・毎日楽しそうです。アートやクッキングなど。 ・平日の簡単なクッキングが減ったのが少し残念です。	今後も固定することのないように子ども達の様子を見ながら日々、新しい療育内容を模索し、充実させていきます。平日のみご利用のお子様に対して簡単クッキング（おやつ作り）を検討してまいります。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	学校のある平日、土曜日、長期休暇に応じた活動プログラムを立案し、土曜日、長期休暇では普段の時間内では出来ない時間をかけた支援を行えるように課題設定するなど細やかな支援が出来るよう努めています。		今後も平日、土曜日、長期休暇とその日々に応じたきめ細やかな支援を行ってまいります。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	子どもの状況に応じて、適宜、活動を組み合わせ作成しています。		今後も子どもの状況に応じた適切な放課後等デイサービス計画の作成に努めてまいります。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	子ども達が来所する前にミーティングを行い、子ども達の様子の情報共有をしております。また、その日の支援内容や役割などについて確認も行っています。		毎日、ミーティングを行い、子ども達の様子を職員間で情報共有していますが、長期休暇や短縮授業時などで子ども達が来所している状態では全職員が同じ場、同じ時間にミーティングが行えない為、その場合は各職員の出勤後、送迎・療育前に前日までの子どもたちの様子等を伝えられるように努めます。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	帰りの送迎時間差等の都合上、職員の終業時間が異なる為、全職員が同じ時間、同じ場で打ち合わせが出来ては出来ませんが、それぞれが送迎終了後に子ども達の様子で気づいたことなどを所長や管理責任者に伝達してから終業するようにしています。		送迎等の関係で職員によって終業時間にばらつきがあるので、帰りの打ち合わせを行うことが困難な為、その日にあったことはケース記録に書き込んだり、所長や管理責任者に伝達をし、緊急事案等を除いては次の日に話し合いを行うよう努めてまいります。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	支援終了後、その日の支援内容をケース記録しております。支援に関して翌日の職員ミーティングで取り上げ、全職員で支援の検証し、改善につなげています。		より詳細により正確な記録をとることに努め、支援を検証し、改善につなげてまいります。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	管理責任者が相談支援員と連絡を取り合ったり、当施設に見学に来ていただいたりしながらモニタリングを行い、半年に1度の保護者様との個別懇談会を行った上で計画の見直しを行い、新たな計画を立案しています。		相談支援員との連携を大切に、今後も引き続き行なってまいります。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	総則に記載されております複数の基本活動を組み合わせ支援を行っています。		今後も引き続き基本活動を組み合わせ支援を行ってまいります。	

	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	サービス担当者会議には管理責任者が出席し、対象児童についての話し合いを行っています。また、会議に参画するにあたり指導員達と意見交換を行ってから出席するようにしています。	サービス担当者会議には管理責任者が出席するようにしていますが、会議の時間が午後4時頃が多く、室内に多くの子ども達が利用している状態で指導員が抜けることは子どもの達の安全が確保出来ない為、毎回は難しいです。当日の職員数、利用人数に応じて指導員が会議に出席することもあります。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	担任の先生から下校時刻、行事等を教えてくださることもあり、下校時間や送迎時間の確認の連絡や送迎時の対応等の情報共有が来ています。	今後も学校との情報共有や連絡調整を行っていき、送迎時間、利用時間等の確認に漏れの無いよう努めていきます。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡訂正を整えているか	現在、医療的ケアが必要な児童の受け入れは行っていません。	医療的ケア児の受け入れ体制が整っていませんので、今後、課題として検討致します。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	桜の木2号館を利用している子ども達は小学校中・高学年～高校生(高等部生)ですので、保育園や幼稚園等との情報共有は行っていません。	必要であれば、就学前に利用していた園や施設等と情報共有を行っていきます。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在まで障害福祉サービス事業所等から直接の情報提供の依頼はありませんが、情報提供の為に資料は整備し準備出来ていますので、いつでも情報提供可能な状態です。	情報提供の為に資料整備を続けていき、必要な際に情報提供を行っていきます。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	それら専門機関と連携出来ており、支援センターの主催する研修にも参加しています。	今後も連携し、研修にも積極的に参加していきます。	
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	現在、協議会等には参加出来ていません。	今後の課題として、参加を検討致します。	
保護者への説明責任	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	ご利用時の連絡帳に当日の体調、食欲、宿題の進捗状況、友達関係、プログラムでの様子等を出来る範囲で詳しく記入させて頂いています。保護者様からの連絡事項についても全職員が目を通してコメントさせて頂いています。必要事項に関しましてはコピーをとり漏れの無いように周知しています。また、懇談会後に児童発達支援管理責任者が作成する個別指導計画に沿った個別指導方法の読み合わせ等で子どもの発達状況や課題についての共通理解を図っています。	・連絡帳などで日々のことは伝えてもらっています。 ・親よりも我が子のことを理解してくれています。	今後も保護者様との意思疎通、情報共有を大切に、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持って支援にあたっていきます。個別のケース記録・サービス計画・指導方法はいつでも閲覧でき、療育を確認することが出来ます。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	懇談会や家庭訪問、保護者懇親会などで相談、助言等をさせて頂いており、保護者懇親会では事前に保護者様から議題などをアンケートで頂き、意見交換や話し合いを実施しています。	今後も懇談会や家庭訪問、保護者懇親会などで直接のコミュニケーションを通して、保護者様との信頼関係を築きあげ、より良い支援を行って頂けるよう努めていきます。	
	㉙	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご利用契約時に契約書を交わし、重要事項説明書を読み上げることで説明させて頂いています。	今後もより伝わり易い丁寧な説明に努めていきます。	
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	年2回、懇談会、家庭訪問を実施しております。保護者様から今後の課題も含め時間をかけてお話が聴けています。必要であれば学校等に繋いだり、関係機関を紹介しています。また、メールやお電話などでもお子様に対するご相談をお受けしています。	・面談がとても細かくて助かっています。 ・家庭訪問をして頂き助かっています。	保護者様に寄り添ったより適切な助言と支援を行って頂けるように日々、努力して参ります。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	今年度から保護者懇親会を開催しています。その中で保護者様同士で悩みや意見等を交流していただき、連携を支援させて頂いています。	・高校卒業したら会う機会がないので少し寂しいです。	多くの保護者様に参加して頂けるよう、それぞれのニーズに添ったテーマで講師の方にお話を頂くなど充実した内容となる様、企画してまいります。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	普段は連絡帳、送迎時、電話、FAX等で、また懇親会や年に2回の懇談会で要望、ご意見、苦情等を伺っています。翌日のミーティングにかけ対策、改善に早急に取り掛かります。苦情の内容、改善策はミーティングで共通理解を図っています。	・どういう苦情がくるのか全く想像できません	苦情の無いよう努力するとともに、苦情の内容、改善策はミーティングで職員の共通理解を図っています。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、プログラムを配布して行事予定をお知らせしています。また行事毎に詳しいプリントを配布し活動概要をお伝えし、Facebookにて活動報告をしています。	・きちんと発信されています。 ・ホームページのフェイスブックの更新を楽しみなので1ヶ月に一度して欲しいです。	より細やかな情報提供が出来る様、配布プログラム、プリントやFacebookの掲載内容を工夫してまいります。Facebookの更新も1ヶ月に1回更新するよう努めます。
非常時等	㉞	個人情報に十分注意しているか	ケース記録に個人情報をもとめ、鍵のかかる保管庫で管理しています。職員ひとりひとりに守秘義務を徹底しています。送迎時等に聞いた話は直ちに管理者に報告し、必要であればミーティングで報告し対応の共通理解に努めています。	・もちろんです。 ・別の子どもの用紙が混ざっている事が数回あったので気をつけていただきたいです。	今後も全職員が守秘義務を徹底し、また写真の掲載に関しても個人が特定されることのないよう写真を加工するなど個人情報の保護を徹底してまいります。個人の配布物に関して個別計画書など個人情報に関わるものは、送迎時に直接手渡しをするように心掛け、プログラム等の連絡袋にて配布するものについても複数の目でチェックし、誤配のないよう徹底してまいります。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	日々の連絡帳やプリント等で保護者様との意思疎通、情報の伝達に努めています。利用者様には口頭での説明や掲示物、板書などの視覚情報で繰り返し伝える工夫をしています。		より分かりやすい、より伝わりやすい情報伝達の配慮の工夫に努めていきます。
	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	年に一度の夏祭りの催しでは、地域にお住まいの方々を招待させて頂き、ご参加いただいております。		地域にお住まいの方々には普段から子ども達、職員に温かく接していただいております。大変、感謝しております。地域にお住まいの方々との関係を大切にし、今後も夏祭りを開催し、地域に開かれた事業運営を行って行くことに努めていきます。
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを作成しています。職員には研修を通して周知しています。災害時における対策については保護者様にプリントで配布させて頂いています。	・説明されているし、その都度お手紙もあります。	マニュアルは必要性があればその都度改訂をし、保護者様への周知に努めていきます。
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年に4度、火災、地震・津波を想定し、視覚・聴覚にも分かり易い避難訓練を定期的に行っております。		年間4回、火災、地震、津波を想定し、視覚・聴覚にも分かり易い避難訓練を実施しています。長期休暇には可能な限り平日に実施し、多くのお子様に参加して頂けるようにしています。
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	事業所内で虐待防止の研修を行っております。		今後も全職員に虐待防止の研修を実施し、虐待防止意識を高めていきます。

	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
等 の 対 応	④⑩ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	現在、該当する児童はおりません。		今後、必要となれば、適切に配慮した対応を致します。
	④⑪ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	アレルギーのある利用児童にはおやつ、クッキングに使う食材など配慮しております。		食物アレルギーには今後も注意して適切に配慮、対応していきます。
	④⑫ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	ヒヤリハット報告書ファイルを作成し、事業所内で共有しています。ミーティングでも報告し合い、反省点等も全職員で共有し検討し、改善につなげています。		今後もヒヤリハットを事業所内で共有し、改善につなげ、より良い支援をしていけるよう努めていきます。